

令和6年
11月17日執行

丹波市議会議員選挙公報

発行者 丹波市選挙管理委員会

丹波市長・丹波市議会議員選挙 投票日

11月17日(日)

私たちの代表を選ぶ、大切な選挙です。忘れずに投票しましょう。

心やさしい温かな丹波市に！

- 1、子どもたちが安心安全に学べる環境
地域の特長を活かした「ふるさと教育」の充実
給食の無償化や空調設備など教育環境の整備
 - 2、女性の社会進出を応援
働く環境を整え育児と仕事の両立をサポートなど
男性の育児休業取得への意識改革を推進
 - 3、若者の地元定着に向けて
企業誘致など働く場の確保や企業の地元採用の
優遇制度など次世代が暮らしやすい街づくり
 - 4、高齢者の生きがいある街づくり
買い物や通院に公共交通機関の利用やデマンドタ
クシーで市内を自由に移動できる環境を整備
 - 5、地域の活性化推進
丹波市の魅力を活かした観光客の誘致、過疎対策
事業への支援、JR福知山線早期複線化の推進や加
古川線の存続に向けた取組み
- 課題解決に向け全力で取り組みます！



おおしま
恵子

日頃より公明党に対しご支援・ご声援をいただき、心より御礼申し上げます。
皆さまの真心からの励ましと温かいご支援を賜り、2期8年、感謝の想いで愛する丹波市
の発展のための仕事をさせて頂くことができました。今後とも誠実をモットーに、「福祉第一」
「女性の視点」で、希望あふれる丹波市を目指し、全力で取り組んでまいります！

女性の視点で 希望あふれる丹波市へ！



昭和37年8月15日岡山県生まれ。
市島町下竹田在住。
岡山県立津山商業高等学校、
大阪保育福祉専門学校卒業。
水谷建設(株)、社会福祉法人みつみ福祉会勤務。
平成28年11月 丹波市議会議員選挙に初当選。
【家族】父・母・夫・娘・息子の6人家族
【好きな言葉】「誠心誠意」「思いやり」

- 実現しました！**
- 带状疱疹ワクチン予防接種
の助成事業
 - がん患者アピアランス
サポート事業の導入
 - 「福祉まると相談」の窓口設置
 - 子育て世代包括支援センター
事業推進

公明党 公認



すはら
弥生 やよい

看護師として働いた経験と議会人として働いた経験を活かし、多くの市民の声を
市政に届けることが出来るよう【市民に寄り添って活動する議員】として、取り
組んでまいります。温かいご支援・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

医療・福祉・介護の充実を進める まちづくり

- ①子育て世代や若者が安心して暮らせるまち
- ②女性が安心して子育てと仕事の両立ができるまち
- ③高齢者が生き生きと地域で暮らせるまち

子どもたちが未来に夢をもてる まちづくり

- ①郷土愛を育む子育てのまち
- ②郷土で働ける環境があるまち

安心・安全な まちづくり

- ①防災・減災に取り組むまち
- ②避難所での災害弱者に配慮があり、
二次災害を起こさないまち
- ③多様性が尊重されるまち

自然・歴史・文化をまもる まちづくり

- ①多文化共生・自然と調和のとれたまち

市民と市政をつなぐ



日本看護連盟推薦／兵庫県看護連盟推薦
ひろた
まゆみ

市内にもっとお金が入ってくるようにします！

ふるさと納税の使い勝手を向上して、

丹波市の農作物や商品を広めます。

市外からもっとお客様を呼びます！

商工会と連携しインターネットの地図情報を整えて、
丹波市内の全てのお店のお客様を増やします。

そしてそのために提言し続けたいこと！

※順番にやらないと先に予算が尽きて何もできません

- ①ちゃんと丹波市そのものを日本中にコマーシャルする
- ②まずは農家と商店にたっぷり儲けてもらう
- ③そうすればたくさん納税してもらえる(笑)
- ④税金が増えれば市の予算を福祉につぎ込める
- ⑤お年寄りに負担をかけずに子育て支援ができる

市長の公約には財源の確保が困難なものがあります。
ですから先に財源を確保していただきたいと思います！



ねだ
敬介

未来に続くまち 丹波市をめざします！

- ★ 人口減少にも対応出来る持続
可能な丹波市をめざします
- ★ 若者が住み続けたい地域経済
の活力、医療環境の維持
- ★ 安心安全な防災減災、南海
トラフ地震に備えた準備
上下水道など経営基盤の安定
- ★ 地域資源を活かした地域づくり
高齢者が健康で安心な環境整備
- ★ 教育現場の環境整備
通学路の安全対策
- ★ 多文化共生の取組推進
- ★ 議会改革を進め行政と両輪で
魅力ある丹波市づくり

◇プロフィール◇

丹波市商工会青年部連合会副会長
丹波市商工会商業部会長・理事
丹波市立中央幼・小PTA会長
丹波市議会議員副議長(二期目)
家族：妻 長男夫婦 次男夫婦 三男 孫4人



よしづみ
吉積 よし

みんなが生き活きと 輝けるまちづくり

・はたらく場がたくさんあるまちづくり

市内既存事業の拡大発展・企業誘致・新規事業立ち上げ支援

・子育て教育支援が充実したまちづくり

IT技術を使った市内学校教育の連携強化・個性を育てる教育

・災害に強いまちづくり

災害発生時の被害予測に基づく、効果的な災害対策

世界を相手に熾烈な戦いを繰り広げる電機業界に身を置くこと40年、
ここで培った経験と知識とガッツとを市政に活かしていきます。

プロフィール

- ・ 三菱電機株式会社(米国シリコンバレーに約5年間駐在)
現在は人材開発センターにて後進の育成・指導を担当
- ・ 元大阪工業大学 情報科学部 非常勤講師
- ・ IEEE(米国電気電子学会) Senior Member
- ・ 神戸大学 理学部 物理学科卒、柏原高校普通科卒



ひがし
さか
東坂
のりお

本気の想い

・人を支える人をもっとサポート

⇒保育士・教師・介護士・ケアマネージャーなどの
直接手当増、人員増に予算を！

・現役子育て奮闘中

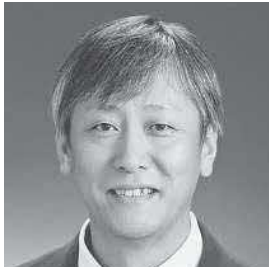
⇒保育料無料の前に希望者はみんな入園できる保育園を目指す
⇒小・中・高校の通学と絡めた地域交通手段の確保
⇒丹波に残って就職してくれる人をフォロー

・地域の要

⇒自治会・社会福祉協議会・観光協会・認定こども園
外郭団体等と問題と責任を共有し進んでいく

丹波に移住も大切！

まずは丹波に残ってくれる人を
大大大切にすること



前田
やすき
安城

先人の知恵と若い力で 丹波市の未来を創造する！

部活動の充実で、 未来を拓く子どもたちを応援！

スポーツ、音楽、文化活動など、子どもたちの多様な可能性を広げる場をしっかりと整備します。

世代を超えて、地域の声を大切に！

お年寄りから若者まで、全ての世代の意見を積極的に取り入れ、みんなが輝ける地域社会を築きます。

過疎化を防ぎ、魅力あるまちへ！

他府県からの移住者を呼び込むための施策を推進し、活気あふれるまちづくりを進めます。

ごあいさつ

昭和47年、京都府綾部市で生まれ、22年前に自然豊かな竹田地区に移住しました。5年前から市島サッカークラブで少年サッカーのコーチを務め、子どもたちの成長をサポートしています。また、竹山小学校のPTA会長として、教育環境の改善にも尽力してきました。
家族は、山南町で生まれ育った妻と、現在小学六年生の息子。地域での活動を通して、丹波市の未来を創りたいという思いを強くしています。



おおがき
としあき
大垣利明

市民の願い実現に 全力をあげます！

困っている人を
ほっとけない！

7つの基本政策(抜粋)

- 学校給食費無償化、米飯給食に有機米100%使用を。
- 国保税の引き下げ、こどもの均等割の廃止を。
- デマンド・タクシーの域外運行や丹波医療センターへの直行便の実現と路線バス運賃を上限300円に。

- 農業後継者対策の充実・強化と有機農業の推進を。
- 防災対策の強化、内水対策、河川管理の強化を。黒井川の改修促進。
- 新庁舎建設でなく支所機能強化と自治会支援を。
- 憲法9条を守り、ジェンダー平等社会を。

市民のみなさんとともに実現しました
※燃やすごみ袋の半額化！(大80円→40円)
※子ども(18歳まで)の医療費の無料化！
※中学校体育館にエアコン設置の確約！

財源は
あります！
財政調整基金、地域振興
基金それぞれ48億8千万円

プロフィール 1947年9月春日町東中生まれ。柏原高校卒業後、国鉄福知山(電気区)に入社。27歳で春日町議会議員に初当選、連続5期、副議長、進修幼小PTA会長、自治会長など歴任。合併後初の市議会議員選挙で当選、現在5期目、日本共産党丹波地区委員長など。



にし
もと
西本
ひろ
日本共産党

01. “農業”で選ばれる街

- ・給食の地消化による市内循環の実現、および無償化を推進します。
- ・ICT活用と民間企業連携による兼業農家の負担軽減を目指します。
- ・新規就農者へのサポート体制拡充を図ります。

02. “子育て・福祉”で選ばれる街

- ・特別支援教育を含めた多様な才能が育つ教育を推進します。
- ・妊活・妊娠・出産から子育てまでのサポート拡充を進めます。
- ・SNSを活用し、ご家庭の悩みをヒアリングする仕組みを構築します。その情報をもとに議会提案を行い、解決へと導きます。
- ・デマンドバスなど公共交通の利便性向上を図ります。

03. “若者”に選ばれる街

- ・若者ビジョン会議を実施し、丹波市政に若者の声を届けます。
- ・IT企業誘致、起業支援による魅力ある就職先の増加を目指します。
- ・SDGsを意識した先進的なまちづくりを推進します。

“丹波の未来のために、若者・子育て世代の声を届けたい。”
そう強く思い、政治の道への挑戦を決心しました。
20年後、30年後の未来に責任を持ち、丹波市の新時代を築きます。

高校時代に現代の政治に疑問を抱き、政治の道を志す。関西大学在学中は政治家インターン・スロジェクティブ型学習塾でのインターンを通し、政治と教育の現場を学ぶ。IT講師を経て、丹波市立農の学校を卒業。現在は春日町にてIT講師と農業を営む。
Instagramにて日々の活動等発信中 https://www.instagram.com/ieda_yuki

27歳
次世代と共に、
丹波の新時代を――



いえ
だ
家田
ゆうき
無所属

誠実・勇気・行動

公正で信頼される市政に
是々非々で行動します

- ◎わかりやすい議会運営と情報開示
- ◎子育て世代に優しい市政
- ◎丹波市を愛する青少年の育成
- ◎安心して老える丹波市
- ◎減災対策の推進

プロフィール

丹波市氷上町石生一九〇〇ー七
氷上町議会議員(二期)
丹波市議会議員(五期)
丹波市議会議員(四年) 丹波市監査委員(二年)



おくむら
正行

維新伝心！！



維新は是々非々！

良いことは良い！
アカンことはアカン！

未来へつなぐ地域づくり
ペイ・フォワードの輪を！

小川しょうさく

氷上西高等学校 卒業(第10期)
大原簿記専門学校 経理専攻科 卒業
氷上西高等学校 同窓会 会長

1967年(昭和42年)12月4日生まれ

芦田自治振興会 地域づくり委員会 委員長
丹波市市議会議員 2016年12月～(1期目)
丹波市市議会議員 2020年12月～(2期目)



小川
しょうさく

丹波市長・丹波市議会議員選挙

投票日 11月17日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

一緒にこの丹波市を創りましょう
市民あつての丹波市
～成田忠治が目指す5つ～

1. 市民と同じ目線で聞き、**市民ファースト**を実行
2. 未来ある子供たちの、**教育・スポーツ環境・支援の充実**を
3. もっと身近に医療の**拡充・地域医療の推進**
総合医療施設だけでは患者の負担も、医療関係者の負担も大きくなっているので、医療の分散で身近に診察を
4. **安心してやっていける農業**を
付加価値の高い農業と商売になる農業
5. **暮らしやすい明るく住みやすいまちづくり**
皆様のご意見で共に創りましょう

CP
The Constitutional
Democratic
Party of Japan
立憲民主党



なりたただはる
成田忠治
55歳
立憲民主党公認



高橋まみ

- ① 地方から国を見すえて
**農地の減少を
ふせぐ**
- ② 子供のびのび
**女性の声を
丹波市政へ**
- ③ 地元愛を育む
**Uターン・
孫ターン促進**

🍃高橋まみ
1975年京都生まれ、1998年京都精華大学
美術学部卒業。結婚・出産を経て、2015年
丹波市市島町に移住。環境再生型農業の「うむ農園」を運営。
2023年若手農家を支える「ノラワークス」発足。同年、医食同源
をテーマにした食堂「ノラカフェ」を春日町にオープンした。

暮らしの安全・安心に
注力します。



自民党

- ① 過疎の課題
- ② 福祉医療の対策
- ③ 子育て教育へ支援
—市・県・国へ届けます!—



おおたー誠
太田いっせい
自由民主党公認

とことん真面目に 行動力で乗り越え 丹波に活力を!!

防災・減災	経済対策	子育て・人口対策
日頃から計画的に進める 防災・減災への備え ① 災害に強い山・田・河川 の整備 ② インフラ整備 ③ 広域・多職種間の連携	地場産業の振興と 世界市場への拡大 ① 物流・地域交流の促進 ② 農林産業の推進 ③ 観光振興	自然増・社会増を目指す ① 若者の出会いの場の創設 ② 移住定住の支援 ③ 子育て環境 (こども園・公園)の支援

谷水ゆういちの 想い

- 知恵と工夫で出来ることを 方法をもつてたい
- 多くの人と交わり多角的な視点を持つ
- 広域的・長期的な視点を常に持ち続ける
- わかりやすい言葉で伝える
- じっくりと話を聞く

プロフィール		
1977年 6月	丹波市生まれ	
1996年 3月	三木学園白陵高校卒業	
2001年 3月	防衛大学校卒業	
2001年 10月	陸上自衛隊 第20普通科連隊勤務	
2016年 5月	谷水雄一行政書士事務所開設	
2016年 11月	丹波市議会議員選挙 初当選	
2020年 11月	〃	2期目



たにみず
谷水ゆういち

誰もが安心して暮らせる
丹波市を!!

《対策・支援強化を進めます》

- ① 台風や地震など防災・減災対策
- ② 医療や福祉・介護環境の整備
- ③ 安心して子育てできる支援
- ④ 農林・観光・商工業の振興支援

略歴

現丹波市議会議員／生郷地区自治振興会長／氷上町福祉会理事／東小学校PTA会長



酒井じゅんじ

日頃より公明党に対しご支援・ご声援をいただき、心より感謝申し上げます。
このたび、生まれ育った丹波のさらなる発展のため、感謝の想いを胸に全力で動かして
いただく決意をいたしました。「大衆とともに」との公明党の立党精神のまに、皆さまと
ともに魅力あふれる新たなまちづくりを目指し、公明党のネットワークを最大限に活かし
ながら、様々な課題に全力で挑戦してまいります。皆さまの心の声を必ずカタチに！全て
に全力で取り組んでまいります！

心の声をカタチに！ 新たな未来を創る！

3児の
子育て
パパ!

安心
安全
のまち

豪雨災害の経験と教訓を継承、
地域防災力のさらなる向上

高齢者
障がい者
を守るまち

農業
従事者
を守るまち

目指します!

高齢者・障がい者の交通移動
手段のさらなる拡充

農業振興事業の
さらなる推進
(生産拡大・農業従事者
の確保)

公明党 公認

(1970年)
兵庫県丹波市生まれ
氷上町常葉在住 (54歳)
(1988年)
兵庫県立柏原高校卒業後、創価大学へ。
大学卒業後はオーストラリアの大学へ語学留学。
帰国後、有限会社 ソアグループ入社、
内山緑地建設株式会社入社
★家族構成：妻・2男・1女
★趣味：料理・家族旅行
★好きな言葉：望



とくら
十倉ひろし

丹波市長・丹波市議会議員選挙

投票日 **11月17日(日)**

投票時間 午前7時～午後8時

■投票日に投票に行くことができない人は、期日前投票をご利用ください。

期日前
投票

期間 11月11日(月)～11月16日(土)
時間 午前8時30分～午後8時

期日前投票所(市内6箇所)

- ◎丹波市立氷上住民センター実習室
- ◎丹波市立柏原住民センター2階会議室
- ◎丹波市立青垣住民センター1階フロア
- ◎丹波市立春日住民センター大会議室
- ◎丹波市役所山南支所1階フロア
- ◎ライフピアいちじま1階健康学習室

皆さまの声を市政に

だれもが幸せを実感できるまちづくり

永年の商工行政経験と、1期4年の議会議員経験を活かし市民の皆様と共に『このまちに住んでいて良かったと実感できるまちづくり』を推進してまいります。

地 域

住民が支えあえる安心安全で災害に強いまちづくりを推進します。

産 業

持続化的発展に繋がる中小企業施策を提言し、商工業の振興を図ります。

観 光

市内周遊型観光を促進し、観光の基幹産業化を推進します。

教 育

子育て環境の充実を図り、子育て世代の負担が軽減できる施策を推進します。

主な略歴 ・丹波市立柏原中学校PTA会長 ・丹波市PTA連合会 会長 ・兵庫県PTA協議会 副会長
・丹波市議会議員 予算決算常任委員会 副委員長

現在の主な活動 ・柏原消防友の会 幹事 ・大阪産業大学校友会 代議員



足立
よしまさ

市民の負担軽減と
要求実現に全力！

市民目線で
要求を実現

7つの基本政策(抜粋)

- 学校給食費無償化、米飯給食に有機米100%使用を。
- 国保税の引き下げ、こどもの均等割の廃止を。
- デマンド・タクシーの域外運行や丹波医療センターへの直行便の実現と路線バス運賃を上限300円に。

- 農業後継者対策の充実・強化と有機農業の推進を。
- 加古川水系の治水対策を。浸水の恐れのある地域に排水ポンプの設置を。
- 新庁舎建設でなく支所機能強化と自治会支援を。
- 憲法9条を守り、ジェンダー平等社会を。

財源は
あります！

財政調整基金、地域振興
基金それぞれ48億8千万円

市民運動の先頭に立って取り組みました
※燃やすごみ袋半額化を求める署名運動
※氷上西高校の存続を求める運動
※マンガンを含む水道水問題の解決

教師生活
35年

プロフィール 柏原高校、神戸大学理学部数学科卒業。篠山産業・多可・氷上西高校などに35年勤務。兵高教組丹波支部長、小谷自治会長、丹波市農業委員、丹波市国民健康保険運営協議会委員などを歴任。
現在、丹波市9条の会会員、年金者組合丹波支部副支部長。日本共産党丹波地区委員・市政対策委員長。趣味は読書と自然に親しむこと。



細見
ふみ
日本共産党

丹波市長・丹波市議会議員選挙

丹波市長選挙

投票用紙 **クリーム色** ⇒ 候補者名を記入します

丹波市議会議員選挙

投票用紙 **ウグイス色** ⇒ 候補者名を記入します

投票日 **11月17日(日)**

知っていますか？ 投票しやすくなっています。

- 午後8時まで投票できます。
- お子さま連れでも投票所に入ることができます。
- 体が不自由な方は、付添いの方と一緒に投票所に入ることができます。